



めざせもう一歩前へ！
～青年のぶっちゃけた実態から～

中央本部青年部長 兒玉 聖史



今回のお話しする内容

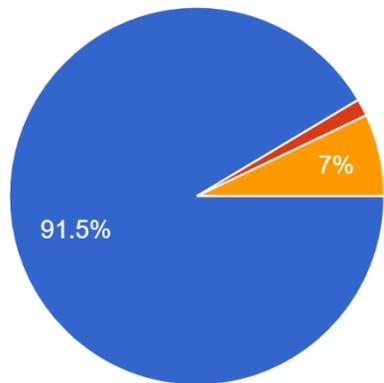


青年の実態



取組事例と考察

青年の実態についてどう考えるか？



- ある！
- ない！
- どちらともいえない

お金や人生に不安ある？

2021.12 県本部若年層組合員へ
青年部ぶっちゃけアンケート（約400人から回答）

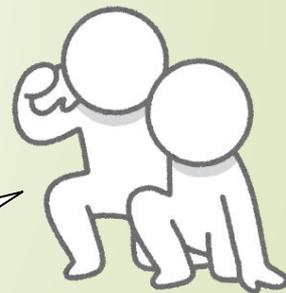
めっちゃ不安がってるやん.....

何に不安？何で不安？

第1位 今後の人生が**金銭的**に不安

何からはじめましょうか？お手伝いできることあるかな

実は...何がわからないかもわからないんです





不安なんだけど何がわからないかもわからない



忙しすぎ（時間も元気もない）



情報溢れすぎ……
何を信じたらいいかわからない

意識高い人向けのセミナー……

ハードルが高い / 騙されそう（不信）



温度差



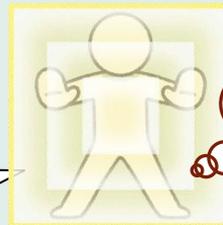
一部のマッチョと
大多数のガリガリの人

何がわからないかわからないのにガードは硬い職員



組合 / 共済 / ろうきん

怪しい団体 / 騙されるかも



将来を担う若年層への
アプローチを戦略的に
していく必要がある



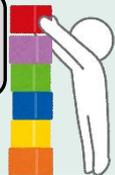
労働運動（戦おう！勝ち取ろう）までたどり着かない組合員

現状の不满・おかしさ



運動により改善
(運動ルート)

自分で工夫する
(工夫ルート)



不安・孤独

忙しい⇒視野が狭い・知らない・知る時間ない

何とか生き残らなくては.....⇒ 利己的にならざるを得ない



青年の実態

知識不足



温度差

自分の工夫×

努力する人と
していない自分

劣等感/情けなさ



運動で変えよう！

知識不足の中での主張×
(わがままかも)

もっと努力しろよ！
(わがままじゃない?)



様々な問題を
個人の能力の
問題で捉える
若年層



では、どうやって取り組めばいいんだろうか？

成功事例を探せ！



...ありませんでした.....特に見当たりません...

そんな簡単な方法があったら苦労なくね？



そりゃそうだ！



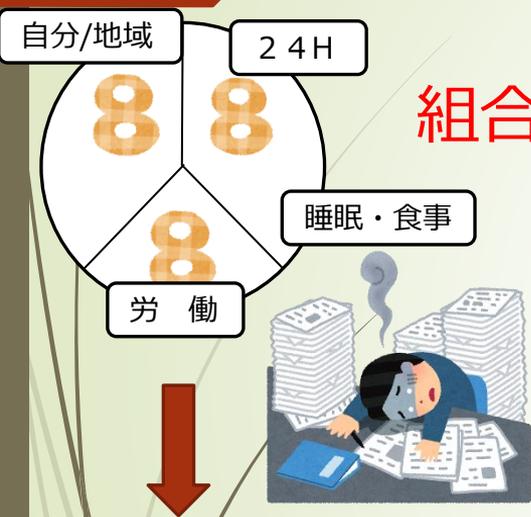
成功事例ではなく、**実態をとらえ、目的をもって活動をしてい（する予定）** っていうものを共有する必要があるかも



実例紹介

- ☑ そもそも組合がわからない
⇒基礎の確認の取り組み
- ☑ 組合員は組合の事をよく見ている
⇒見える化の取り組み
- ☑ 組合の存在意義は要求闘争
⇒闘いの過程での組合加盟

「知る」ということが熱意のもと



組合がなぜ大事なのか？をきちんと皆で確認する。

知らないと熱意は生まれない！

← 何もわからず、「役員なんだからやれよ！」は酷だろう……

知ること「忙しいけどやろう！」という状況になる

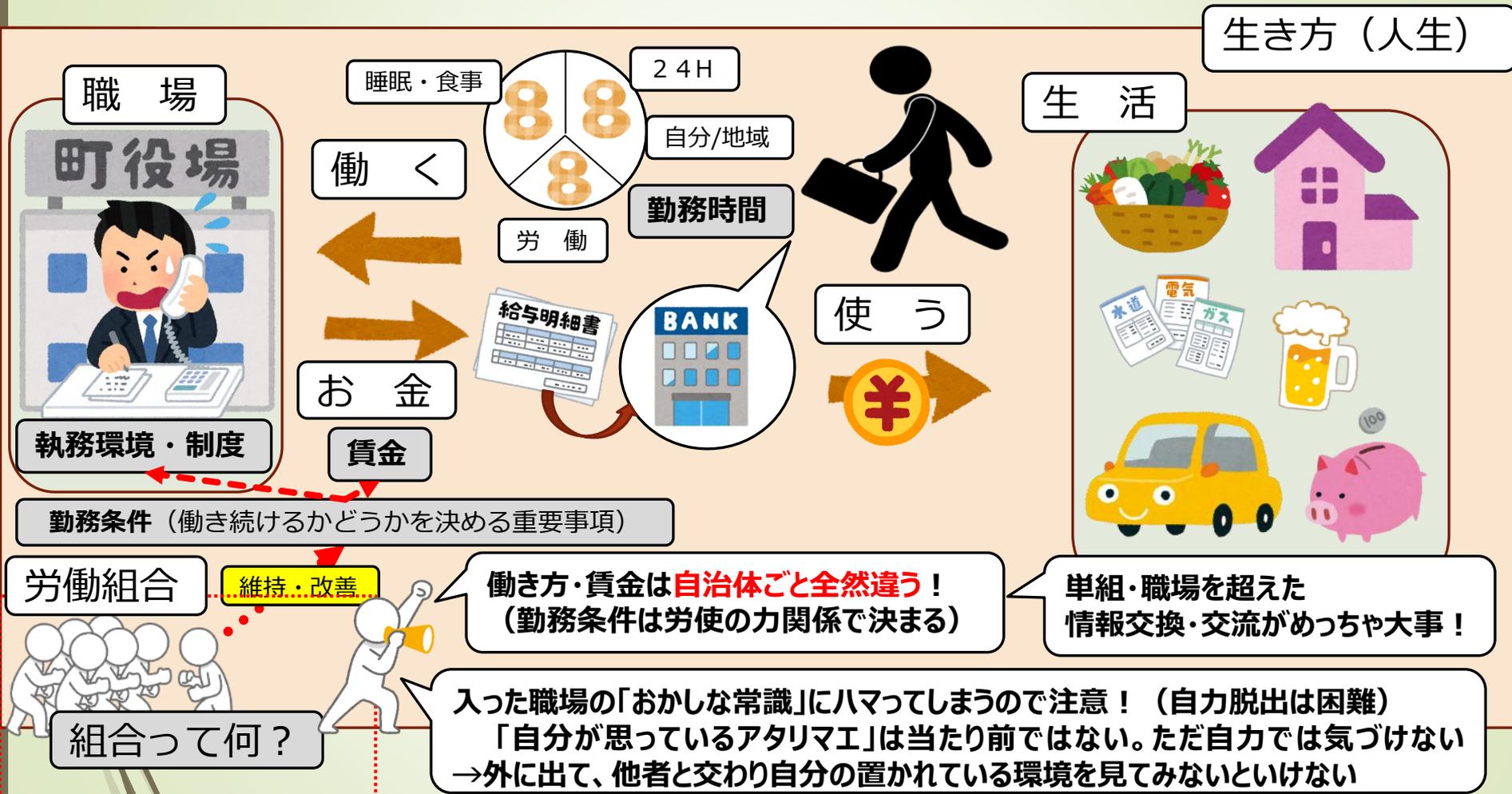
逆に言えば、知らない「やろう！」とはならない

「どのように学習するか」について

誰もが納得する**共通の認識**から始める。積み上げる

長野県本部青年部の場合は**全体像の確認**から

周りを見渡してみよう (ひとまずのまとめ)



基本事項の確認（勤務条件）

生きていくのに「お金」が必要

職場で「働き続ける」ことが必要

今の職場で働き続けます？ 続けたい？ 続けられる？

※ご自身の「自己決定」「価値観」の影響が大きいのは確か

勤務条件

働き続けるかを決定するにあたり（一般的に）重要な事項

賃金がいくらか 勤務時間はどの程度か 権利は？ 休みは？

働く環境は？（執務環境） 体・心の健康への影響



「勤務条件」と個人への影響

劣悪な勤務条件

長時間労働

休み取れない

人的・物的な環境×

重い責任・高難易度

不払い・代休消滅

もやもや・イライラ

(感情劣化・判断力低下・モチベーション低下)

健康を害する

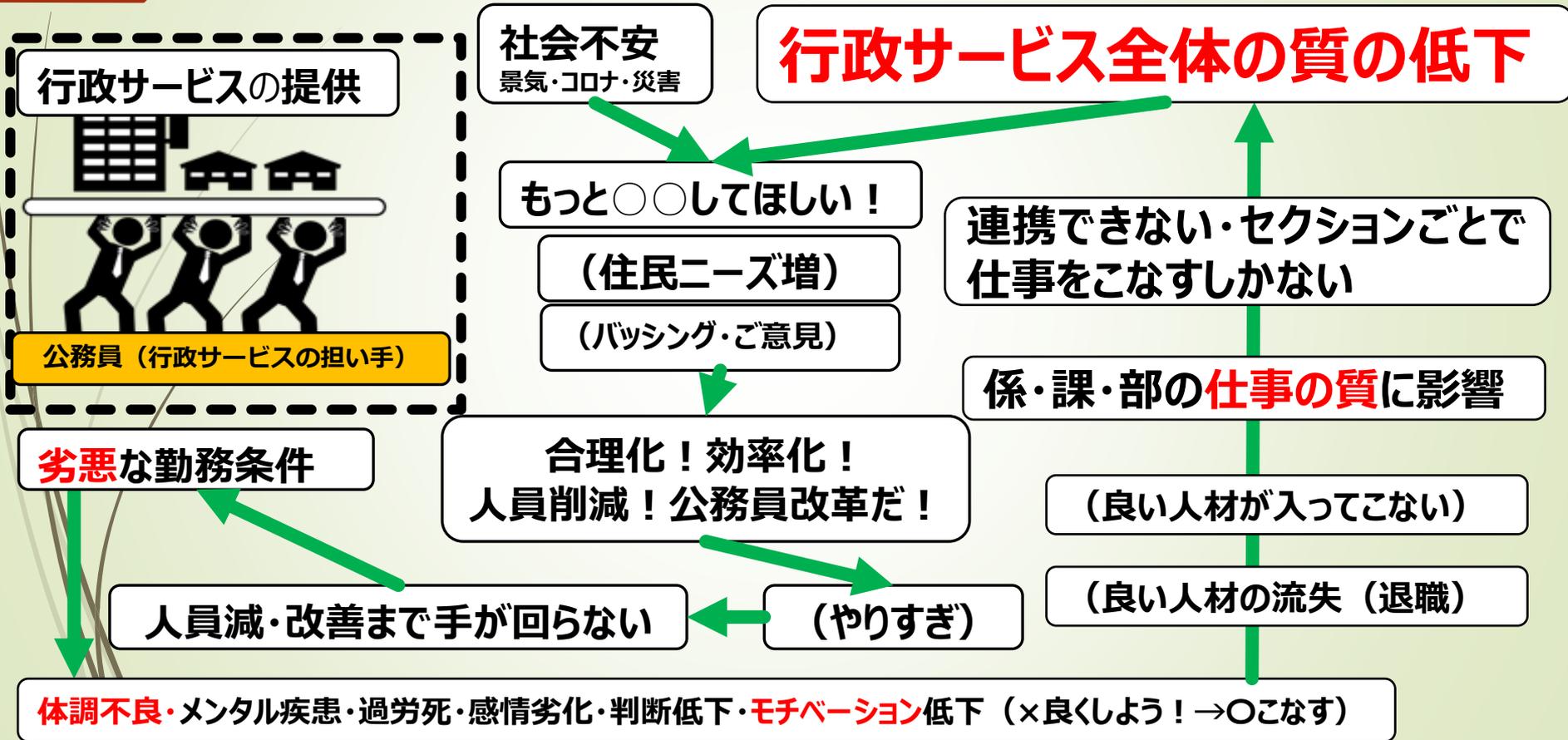
メンタル疾患

早期退職

過労死



「勤務条件」と行政サービスへの影響



基本事項のまとめ

働き続け（られ）るかどうかを決める重要事項

勤務条件

勤務条件

働く私たちの人生に影響

行政サービスの質に影響



悪くならないように**維持**する

より良い方向へ**改善**する

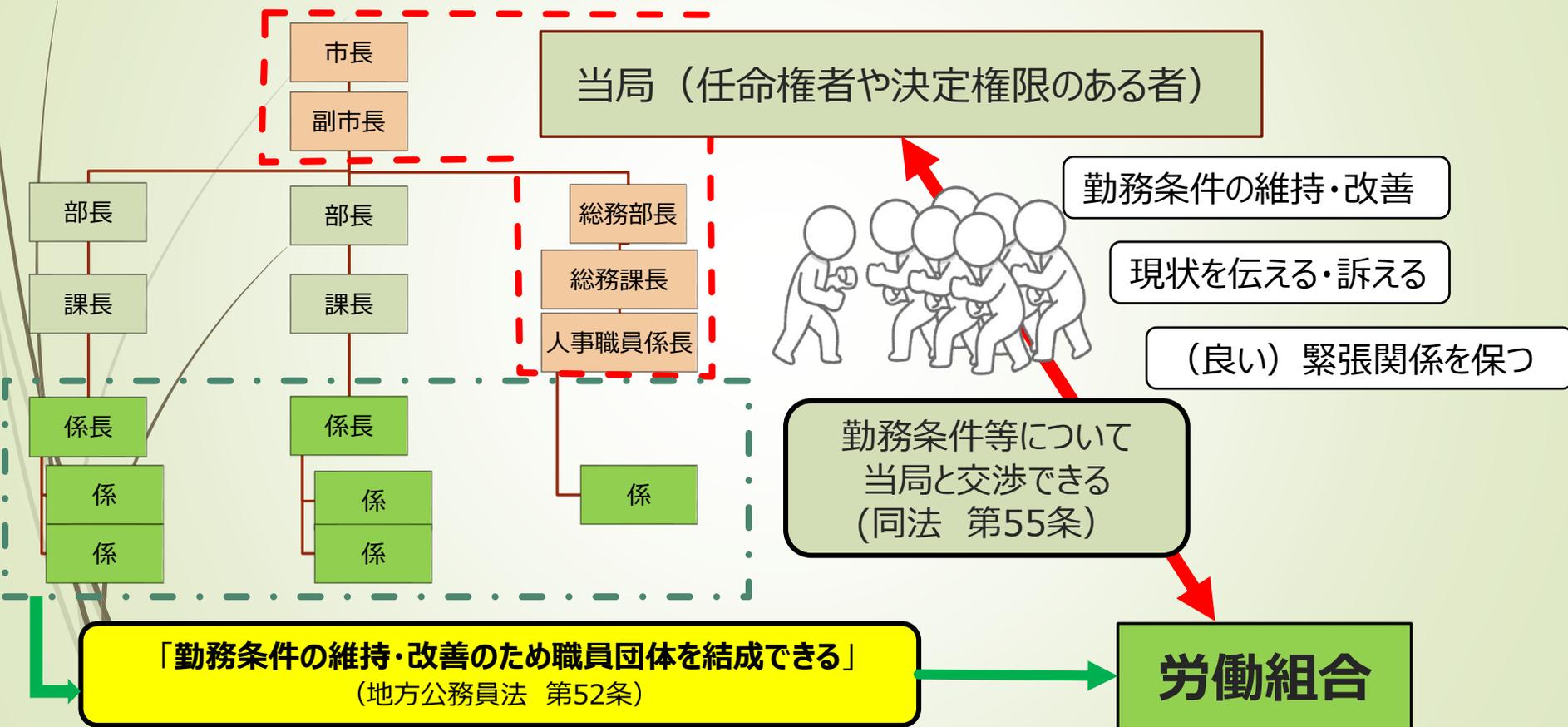
ってめっちゃ**重要・大切**

そのために働く職員
みんなで作る組織

労働組合



労働組合とそのパワー



自治労（単組・県本部・中央本部）



組織内議員

鬼木まこと

岸まきこ

自治労

という公共サービス産業の「産別」

中央本部

基本組織

〇〇部

〇〇県本部

長野県本部

青年部長



地域間での連携（地区協議会）

単組

A市職員
労働組合

B町職員
労働組合

〇〇公共
事業所

長野県職
〇〇支部

企業（自治体）別労働組合

国家公務員の働き方・国会・政府

県の動向・働き方

県議会

近隣市町村の状況

市町村議会

勤務条件

当局

影響

同じ仕事ジャンル（産業）の労働組合（単組）同士で連携して一つの大きな団体を結成（影響力UP）

産業別労働組合（産別）

企業別労働組合

自治体や公共事業所の単組の集合体（正式：全日本自治団体労働組合）

公務員の勤務条件は様々な社会的な影響を受ける

⇒様々なセクションに対して関わりを作る・影響力を強くする

組合活動とその影響



学習

仕組み・ルールを知る
主体的に考える



交流

つながり・信頼関係の構築
ノウハウ・情報交流

点検



現場の状況確認・アンケート

組合員の皆さん

現状・気持ち



中央・県本部 サポート



単組の執行部（役員）

皆さんの代表・取りまとめ役



要求・交渉

勤務条件が改善・変更
（働き方・制度が変わる）



単組の
組合活動

影響

自治体の
勤務条件

働き方・賃金は自治体ごと全然違う！

自治体の規模と必ずしも関係ない！

組合（自治労）という「仕組み」「ポテンシャル」の活用次第

勤務条件は労使の力関係で決まる



見える化の取り組み

宮城県本部内単組の事例

こんなに頑張っているのに入ってくれない.....

こんなに頑張っているのに「組合は何もしない」と言われる.....

今までいろいろな工夫で頑張ってたけど

全然刺さらなかった.....もう吹っ切れて原点回帰

月1で組合の教宣をきちんと発行することにした！

4か月を過ぎた時.....

組合員の反応が変わった「組合やっているな！」

組合員って無関心とか言っているけど知らないだけ
⇒というか知らせようとしていないだけ？

組合員以上に非組合員ってめっちゃ組合の事を見ているのだと気づいた。

活動をしていないと.....「意味ないもの」

⇒後輩にも「入らなくていいよ」とアドバイス
(逆オルグ)

新規採用職員へのアプローチは、基礎的な部分はもちろんあるが、今までの具体的な運動をきちんと示すことにより説得性を持つものなのだと考えている！



闘争からの非組合員の組合加盟

北海道本部内単組の事例

賃金合理化、カットの当局提案

⇒おかしい、闘おう！闘わなくちゃいけない！と
組合役員が団結して行動

⇒組合の頑張る姿勢をみて、非組合員が「私たちはどうすればいいんでしょうか」との声

⇒組合員の為だけに頑張るのではない、現場で働く仲間のために頑張る（非組かどうかは関係ない）

⇒組合への加盟があった

加入率 30.9% ⇒ 40.5%

最後に 新規採用職員対策はみんなの課題

仲間を増やす取り組み.....青年の課題？基本組織の課題？

⇒みんなの課題！

皆で協力して、組合員の拡大を目指しましょう！



ともに頑張りましょう！！！！

ご清聴ありがとうございました！